

※文字の大きさは Meiryō UI /12 ポイント以上とし、行間・文字間、上下左右の余白は変更しないでください。
 ※具体的に示したい図、写真、表、グラフなどは、(写真1) (表1) などと文中に記載し、右ページに(写真1) (表1) などと表記の上、貼り付けてください。
 ※文章と図等を組み合わせたまま作成することも可能です。各項目の枠の上下幅は変更可能です。
 ※いずれの場合も、必ず A3 片面1枚におさまるように作成してください。ファイルサイズは5MB以下としてください。

部門名: 地域とともにある学校実践部門

エントリー名: 阿見町立朝日中学校 野口恵太郎
 平成30年度第4回中堅教員研修

活動名: 朝日中,学校正常化!
 ~地域連携とインクルーシブの実践~

解決すべき課題:

○本校では,器物破損や危険行為,教師に対する暴力や挑発行為などが日常的に行われており,正常な教育活動を行える状態ではなかった。そこで中堅教員研修で学んだ「SWOT 分析」を用いて,強みを生かし,弱みを強みに変えながら課題を解決していく。分析から解決すべき課題として以下の3点を設定した。

- ・問題行動を繰り返す生徒への具体的な対応
- ・保護者や地域の方の協力
- ・生徒の自律的な活動・自治力の低下

目標・方針: ※課題を解決するためにどんなストーリーやシナリオを構想して,活動内容を組み立てたのか,記載してください。

○PBISの理論に基づいたインクルーシブな生徒対応(医療・専門家の助言を基にした生徒対応)
 ○保護者の協力と地域の人材資源(大学病院医師・PTA本部役員 OB・青少年相談員等)の活用
 ○生徒会を中心とした自律的な活動の支援

以上を3つの柱として,お互いを関連付けながらマネジメントを行い,成果を上げていくことで,学校の正常な教育活動が行える姿を取り戻すことを目標とする。(図1)

活動内容: ※目標・方針に基づいてどのような活動を行ったか,また,複数の活動を展開した場合はその位置づけや関連性を記載してください

○スクールカウンセラーを講師とした,PBISの理論に基づくTトーニングの研修
 保護者を対象としたPトレーニング講座の実施

○PTA本部役員を始めとした保護者・地域の方(民生委員・学校後援会・青少年相談員・東京医科大,県立医療大の医師・学校評議員)を対象とした定期的な自由参観の実施

○生徒会を中心とした学校改善ボランティア(朝活)の発案・実施への支援

活動の成果: ※課題設定に対して,どんな影響,変化あったか,参加者の声など客観的な情報・データとともに記入して下さい。

○PBISを実践し,生徒の行動を「好ましい行動」と「好ましくない行動」に分け,それぞれ「誉める」と「無視」を全ての生徒を対象に行った。その結果として,問題行動で注目を引こうとすることがなくなり,問題行動の件数が大きく減り,PBISを全ての教師が実践し,効果を多くの教師が実感することができた。(図2・表1)

○定期的な自由参観を行い,地域に開かれた学校づくりを推進したことで,友達の保護者や地域に見られているという意識が生まれ,授業妨害や教師への暴力・挑発行為,友達への暴力・暴言が減少した。

○生徒会が中心となって行った学校改善ボランティア(朝活)では,主に朝の清掃活動と生徒集会時の椅子並べを行った。(資料1)清掃活動を行うことで,器物破損やいたずらなどが大きく減少した。また,椅子並べを行うことで,集会時に歩いたり,奇声を発したりすることがなくなっていた。

○以上のことから,生徒アンケートにおいて,昨年度よりも学校がよくなったと感じている生徒が多くなり,進んで朝活に参加し,自ら学校を良くしようとする生徒が昨年度に比べ,少しではあるが増えている。(表2)

アピールポイント(アイデアや工夫): ※3~5つ程度,簡条書きしてください

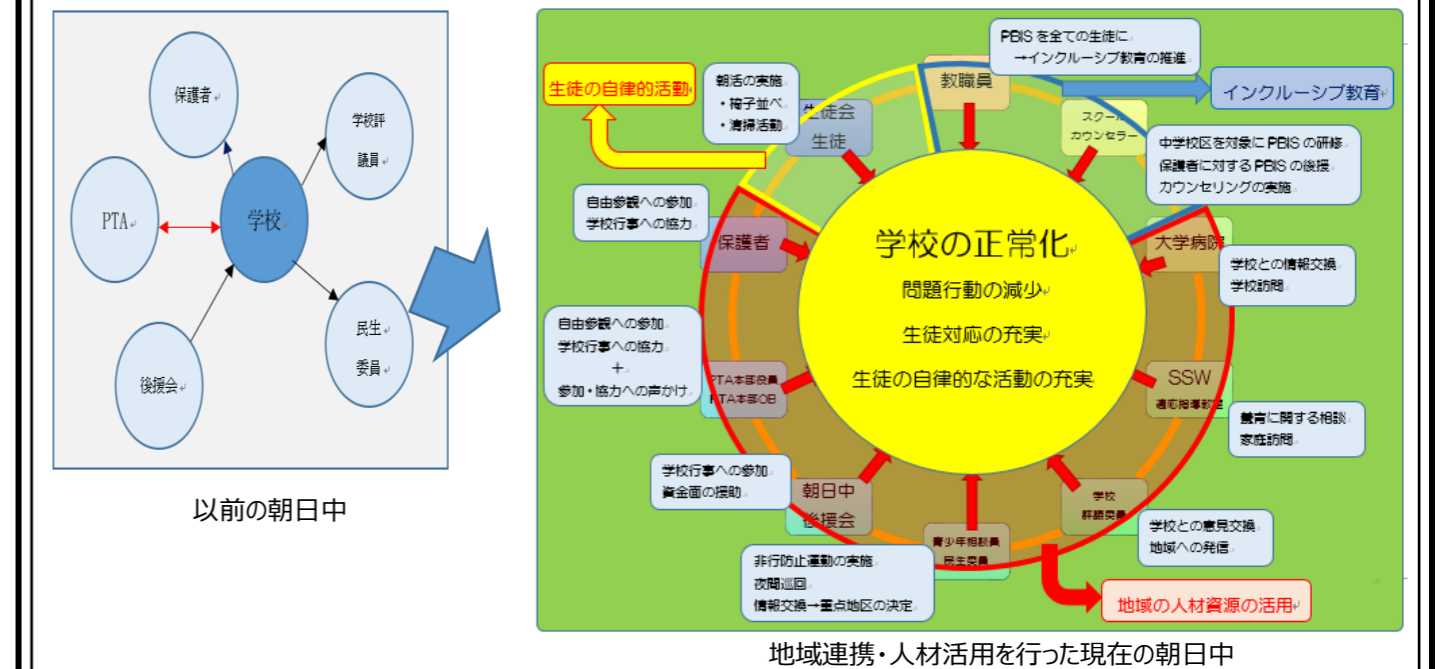
○PBISを全ての生徒対象に行い,インクルーシブ化を図ることで,学校全体の問題行動が減少した。

○地域資源である大学病院と連携を図り,助言をもらうことで,発達障害を抱える生徒への対応も充実した。

○保護者だけでなく,地域の方に学校参観を呼びかけることで,学校に興味をもってもらうことができた。

○生徒会から学校改善を全校生徒に促すことで,生徒の自律的な力が高まり,生徒同士で問題行動を抑制する動きが見られるようになった。

図1 構造図



資料1 朝活の様子

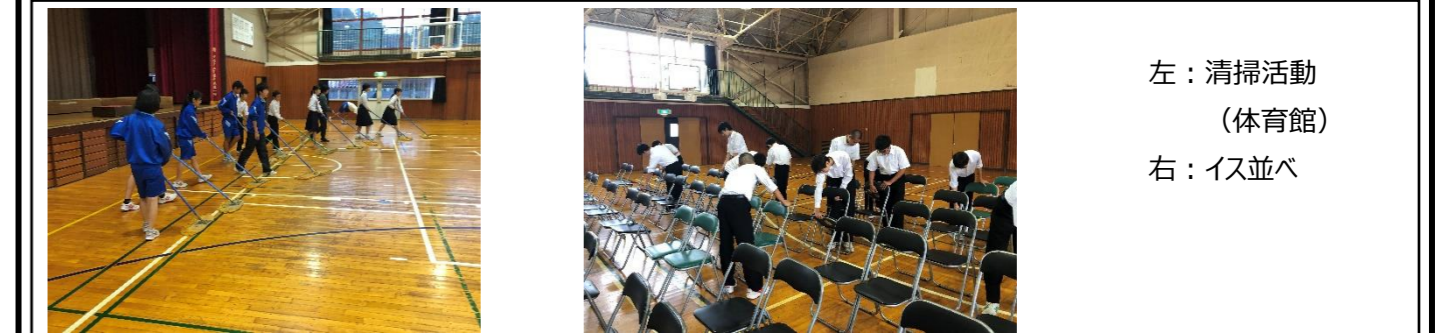


図2 問題行動の比較

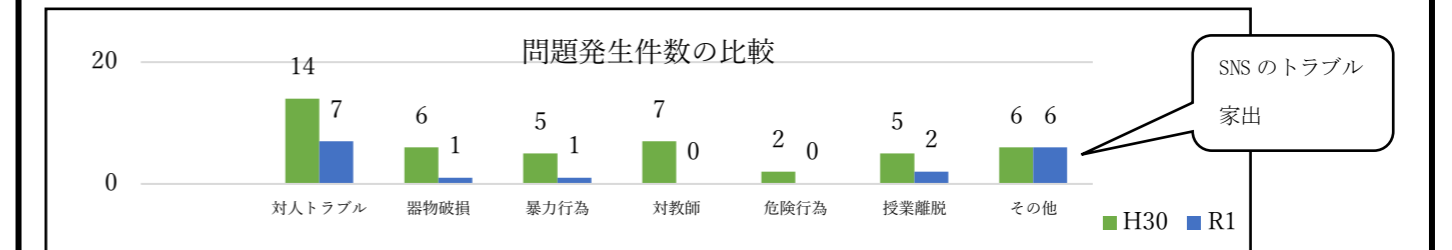


表1 教師のPBISに関する評価(%)

	はい	おおむねはい	おおむねいいえ	いいえ
PBISの研修は参考になった	66.7	33.3	0.0	0.0
PBISを実践し,インクルーシブ化を図っている	42.9	57.1	0.0	0.0
PBISは効果があった	42.9	38.1	19.0	0.0

表2 生徒アンケート(%)【2・3年生に対し実施】

	はい	おおむねはい	おおむねいいえ	いいえ
学校がよくなったと感じる	32.5	41.0	16.9	9.6
朝活に参加したことがある(去年)	28.8			72.2
朝活に参加したことがある(今年)	38.8			61.2